

3. 大腸がん

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん  
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○: あり ×: なし

No.	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日									各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術		内視鏡的治療		化学療法	放射線療法		光線力学療法	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容				
				開腹手術	腹腔鏡下手術	EMR	ESD		体外照射	小線源治療				治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	外科	6	4	状況	○	○	○	×	○	×	×	×	希望者には病名・病状の告知を行ない、早い段階から化学療法と緩和医療を行なっています。	ア	外科の特徴 <a href="http://www.phospital.or.jp/contents/gNavi1/snk.html#s08">http://www.phospital.or.jp/contents/gNavi1/snk.html#s08</a>	掲載あり	掲載なし	掲載あり
			実績	あり	あり	あり	なし	あり	なし	なし	なし	イ		http://				
2	消化器内科	5	5	状況	×	×	○	○	○	×	×	×	ガイドラインに沿って、集学的な治療を行なっております。	ア	消化器内科の特徴 <a href="http://www.phospital.or.jp/contents/gNavi1/snk.html#s01_1">http://www.phospital.or.jp/contents/gNavi1/snk.html#s01_1</a>	掲載あり	掲載なし	掲載あり
			実績	なし	なし	あり	あり	あり	なし	なし	なし	イ		http://				
3				状況										ア	http://			
				実績										イ	http://			
4				状況										ア	http://			
				実績										イ	http://			
5				状況										ア	http://			
				実績										イ	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 結腸がん、直腸がん、肛門管がん 結腸がん、直腸がん、S状結腸がん
------------------------------------	--